



三菱UFJ証券ホールディングス

2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2023年2月

・ 連結決算ハイライト	P 2
・ 業績の推移	P 3
・ 連結決算サマリー	P 4
・ 業務別概要	P 7

Appendix

・ 連結業績推移	P 8
・ 連結貸借対照表の状況	P 9
・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況	P 10
・ auカブコム証券・海外現地法人の状況	P 13
・ 【ご参考】国内証券会社の状況	P 14
・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率)	P 15

注)本資料掲載情報は、本頁以降、特段の追記がなければ表示単位未満は切捨て記載しております。
また、海外拠点の決算日は連結決算日と3ヶ月異なるため、累計業績推移は1~9月、四半期業績推移は7~9月の実績となります。

累計業績推移

- 財務ベース業績は、純営業収益 2,581億円（前年同期比+17%）、経常損益 531億円（同+74%）、親会社株主に帰属する当期純損益 289億円（同+265%）
MUSAを含む実質ベース業績では、純営業収益 3,122億円（同+12%）、経常損益 559億円（同+23%）、親会社株主に帰属する当期純損益 311億円（同+63%）
前年度第1四半期に計上した米国顧客との取引に起因した損失（約△287億円）が剥落し、財務・実質ベースともに増収増益
尚、この影響を除くと、財務ベースは増収増益、実質ベースは増収減益
- 国内拠点は、グローバルマーケット業務が好調継続の一方、インベストメントバンキング業務は発行市場規模縮小の影響が大きく苦戦、また国内営業は相場不透明感から投信販売額等が減少し、減収減益
- 海外拠点は、米国顧客との取引に起因した損失が剥落し大幅増収ながら、キャピタルマーケット業務を中心に苦戦

(単位: 億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
純営業収益	2,197	2,581	+17%	2,780	3,122	+12%
販売費・一般管理費	2,079	2,215	+6%	2,508	2,713	+8%
経常損益	304	531	+74%	452	559	+23%
親会社株主に帰属する当期純損益	79	289	+265%	190	311	+63%

四半期業績推移

- 四半期業績は、財務ベース、実質ベースとも前四半期比増収減益
- 国内拠点は、グローバルマーケット業務のうちフィクストインカム業務が引き続き堅調に推移、インベストメントバンキング業務でも大型案件の成約が貢献
- 海外拠点は、フロープロダクツ業務が前四半期比では復調

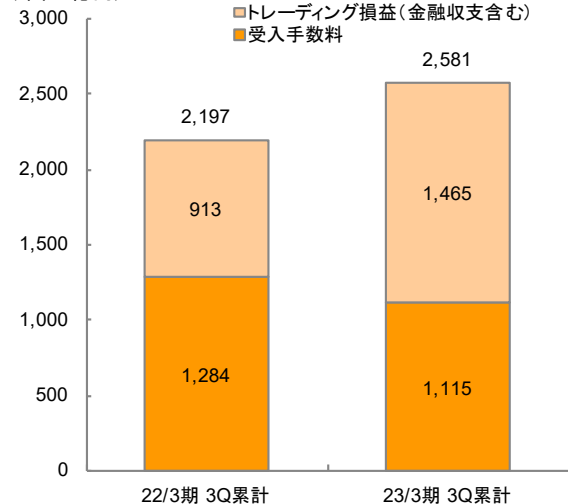
(単位: 億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2023年3月期 2Q	2023年3月期 3Q	前四半期比 増減率	2023年3月期 2Q	2023年3月期 3Q	前四半期比 増減率
純営業収益	841	941	+11%	1,037	1,145	+10%
販売費・一般管理費	707	774	+9%	876	952	+8%
経常損益	221	185	△16%	243	202	△16%
親会社株主に帰属する当期純損益	102	101	△0%	120	115	△4%

※ MUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)は、2017年3月期3Qより米国ブルデンシャル規制対応のため当社の連結対象外となりましたが、社内収益管理は引き続き同社を含めて行っているため、合算ベースを記載しております。

累計業績推移

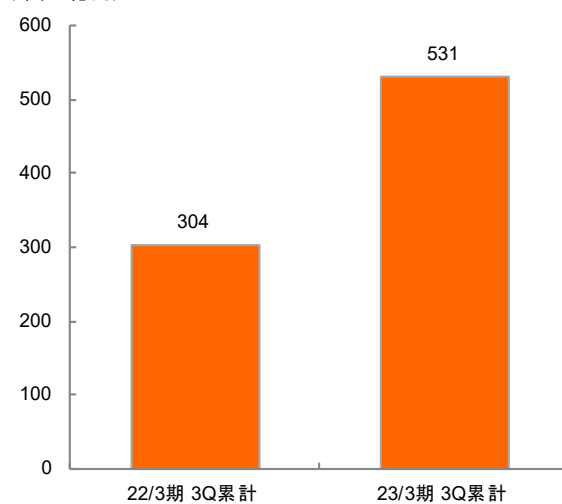
純営業収益

(単位:億円)



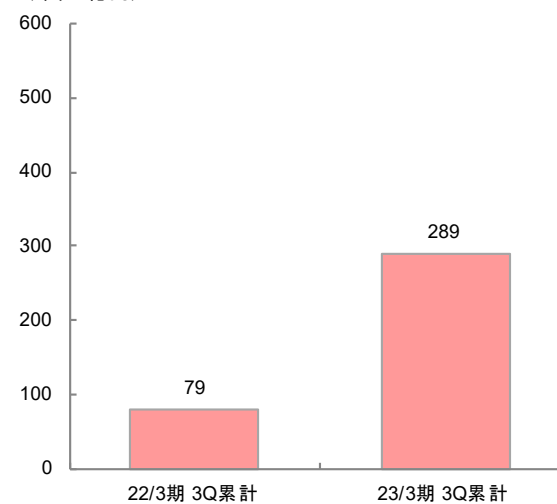
経常損益

(単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

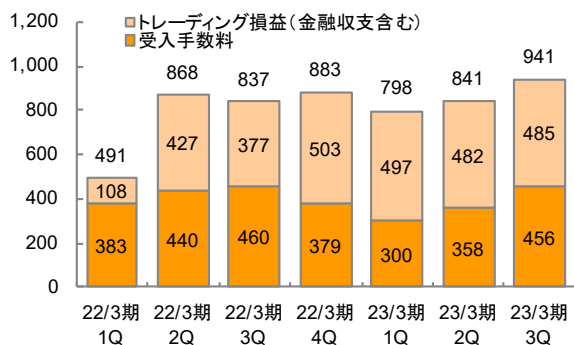
(単位:億円)



四半期業績推移

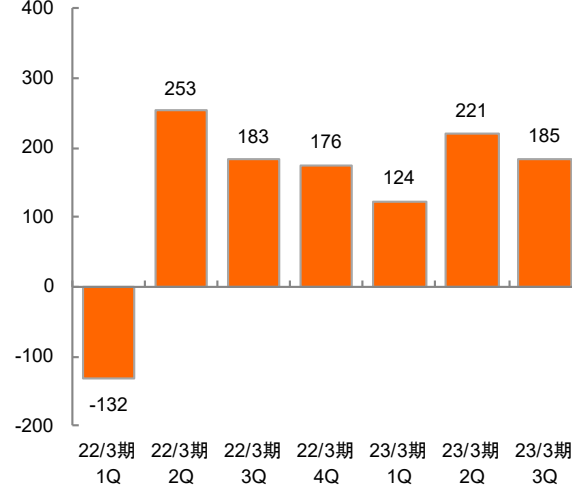
純営業収益

(単位:億円)



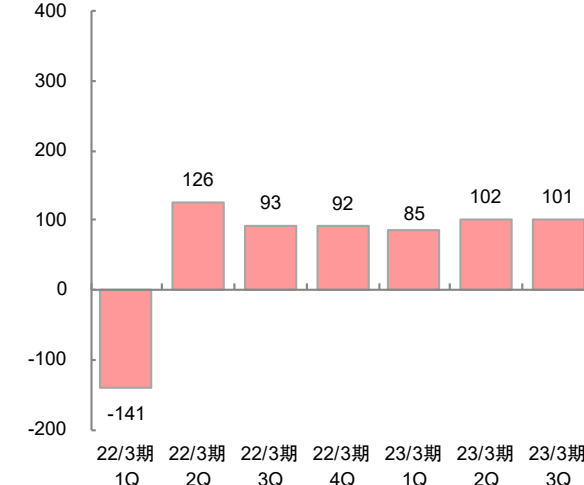
経常損益

(単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

(単位:億円)



受入手数料

第3四半期累計実績: 1,115億円

■ 前年同期比 Δ 168億円 (Δ 13%)

- 委託手数料: 軟調な株式相場を背景に減収
- 引受・売出手数料: 金利上昇と株価の不透明感から、発行市場規模縮小の影響が大きく減収
- 募集・売出手数料: 市況影響を受け株式投信販売額が減少
- その他受入手数料(受益証券): 株式投信を着実に積み増し増収
- その他受入手数料(その他): 大型のM&A案件とソリューション案件のクロージングで収益を計上

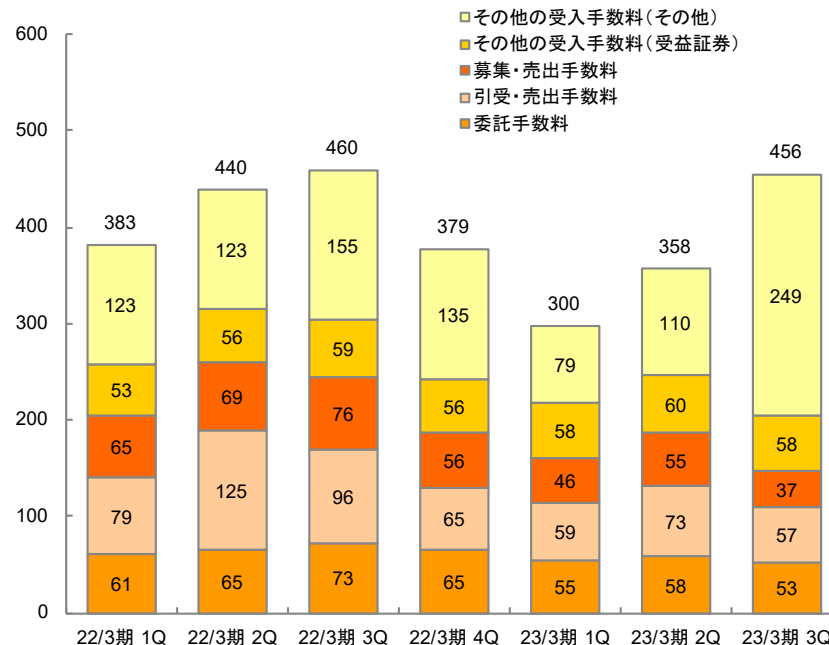
第3四半期実績: 456億円

■ 前四半期比 +97億円 (+27%)

- その他受入手数料(その他): 大型のM&A案件とソリューション案件のクロージングで収益を計上

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)
委託手数料
引受・売出手数料
募集・売出手数料
その他の受入手数料(受益証券)
その他の受入手数料(その他)
合計

2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
200	167	Δ 16%
301	189	Δ 36%
211	139	Δ 33%
169	178	+5%
402	440	+9%
1,284	1,115	Δ 13%

2023年3月期 2Q	2023年3月期 3Q	前四半期比 増減率
58	53	Δ 7%
73	57	Δ 21%
55	37	Δ 32%
60	58	Δ 4%
110	249	+125%
358	456	+27%

トレーディング損益・金融収支

第3四半期累計実績: 1,465億円

■ 前年同期比 +552億円 (+60%)

- エクイティ業務
国内拠点: 軟調な株式相場の影響により、外国株式のフローが低調、エクイティ・デリバティブも低調で減収
海外拠点: 米国顧客との取引事案に起因する損失が剥落し増収
- フィクストインカム業務
国内拠点: レーツは国債入札関連フロー取込や金利上昇局面でのポジション運営が奏功、クレジットは外債の顧客フロー捕捉が寄与し、大幅増収
海外拠点: レーツ、ストラクチャードソリューション、レポが健闘し増収

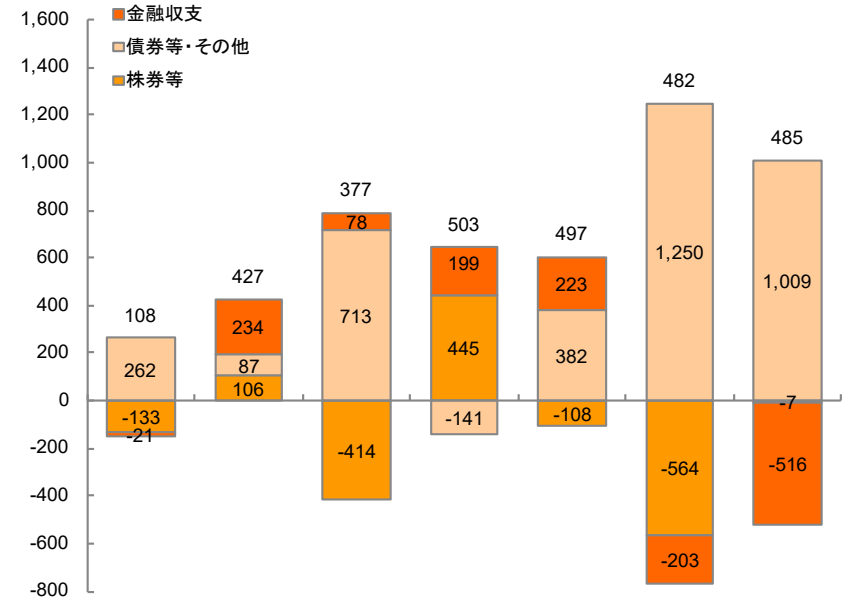
第3四半期実績: 485億円

■ 前四半期比 +2億円 (+0%)

- エクイティ業務
国内拠点・海外拠点とも苦戦継続
- フィクストインカム業務
国内拠点: レーツやクレジットが高水準で推移
海外拠点: レーツの復調に加え、対顧デリバティブの案件収益化が寄与

推移

(単位: 億円)



22/3期 1Q 22/3期 2Q 22/3期 3Q 22/3期 4Q 23/3期 1Q 23/3期 2Q 23/3期 3Q

(単位: 億円)	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
株券等	△441	△680	—
債券等・その他	1,063	2,642	+148%
金融収支	291	△496	—
合計	913	1,465	+60%

(単位: 億円)	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計	前年同期比 増減率
株券等	△441	△680	—
債券等・その他	1,063	2,642	+148%
金融収支	291	△496	—
合計	913	1,465	+60%

(単位: 億円)	2023年3月期 2Q	2023年3月期 3Q	前四半期比 増減率
株券等	△564	△7	—
債券等・その他	1,250	1,009	△19%
金融収支	△203	△516	—
合計	482	485	+0%

【ご参考】管理会計ベース(※)

エクイティ業務	141	256	+80%
フィクストインカム業務	518	749	+44%
合計	660	1,005	+52%

エクイティ業務	141	256	+80%
フィクストインカム業務	518	749	+44%
合計	660	1,005	+52%

エクイティ業務	97	77	△20%
フィクストインカム業務	263	258	△2%
合計	360	335	△7%

※MUMSSとMUSAを含む海外拠点の管理会計ベース計数を単純合算して記載しております。

販売費・一般管理費

第3四半期累計実績: 2,215億円

■ 前年同期比 +136億円 (+6%)

- 国内拠点: 大型案件成約に連動して取引関係費が増加したものの、固定費は抑制運営を継続
- 海外拠点: 為替影響に加え、インフレによる人件費等の増加や前年度退職給付費用減額からの反動もあり増加

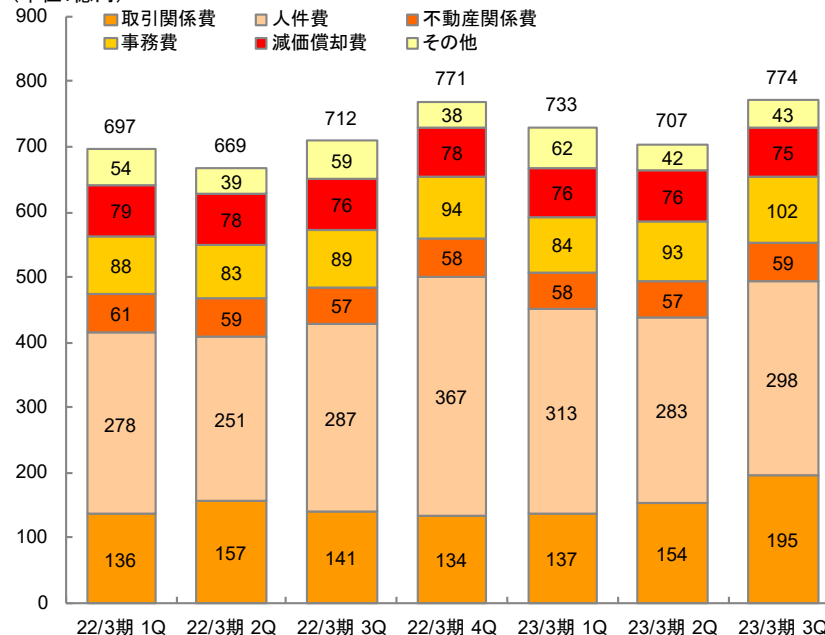
第3四半期実績: 774億円

■ 前四半期比 +67億円 (+9%)

- 主に大型案件成約に連動した取引関係費が増加

推移

(単位: 億円)



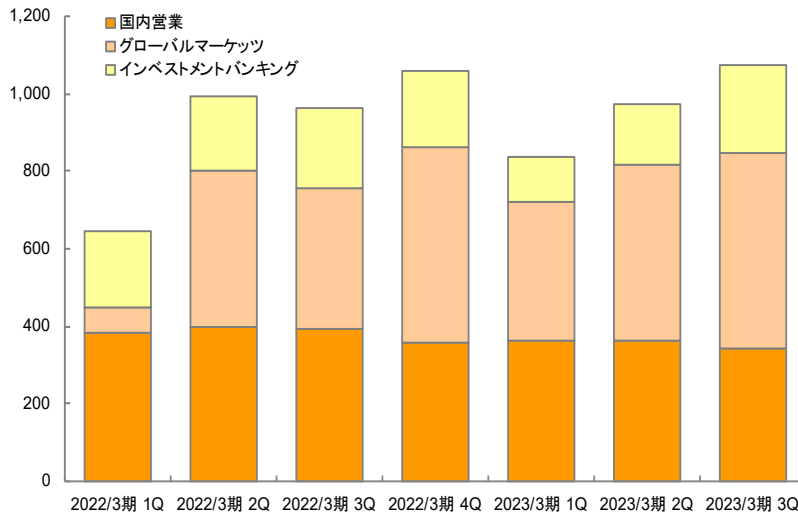
(単位: 億円)	2022年3月期			2023年3月期		
	3Q累計	3Q累計	前年同期比増減率	2Q	3Q	前四半期比増減率
取引関係費	435	487	+12%	154	195	+26%
人件費	817	895	+9%	283	298	+5%
不動産関係費	177	175	△1%	57	59	+4%
事務費	261	280	+7%	93	102	+10%
減価償却費	235	227	△3%	76	75	△1%
その他	152	148	△2%	42	43	+2%
合計	2,079	2,215	+6%	707	774	+9%

業務別概要(第3四半期実績)

- 国内営業は前四半期比減収となったものの、グローバルマーケットとインベストメントバンキングは前四半期比増収
- 国内営業：不透明なマーケット環境を背景に、お客さまの投資意欲が復調せず、投信や仕組債販売額が減少し、前四半期比減収
- グローバルマーケット：国内拠点はフィクストインカム業務が堅調に推移したことに加え大型ソリューション案件の収益化が寄与、海外拠点はフロープロダクツ業務が回復し、前四半期比増収
- インベストメントバンキング：海外拠点は債券発行市場の低迷を背景に苦戦が継続したものの、国内拠点はM&A関連で収益を計上し、全体としては前四半期比増収

推移

(単位:億円)



※MUSAを含む管理会計ベースで記載しております。

単位：百万円

累 計

	2022年3月期 3Q累計	2023年3月期 3Q累計
営業収益	255,525	415,900
受入手数料	128,455	111,590
トレーディング損益	62,165	196,204
その他の営業収益	4	4
金融収益	64,900	108,100
金融費用	35,750	157,766
純営業収益	219,774	258,134
販売費・一般管理費	207,913	221,537
営業損益	11,861	36,596
営業外収益	19,284	20,884
営業外費用	685	4,376
経常損益	30,460	53,104
特別利益	126	1,077
特別損失	1,359	2,017
法人税等	7,968	9,778
非支配株主に帰属する当期純損益	13,342	13,423
親会社株主に帰属する当期純損益	7,916	28,962

四 半 期

2022年3月期				2023年3月期		
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
69,015	92,233	94,276	95,756	86,759	130,330	198,810
38,337	44,068	46,050	37,959	30,070	35,865	45,654
12,944	19,331	29,889	30,464	27,413	68,589	100,201
3	0	—	—	4	0	—
17,730	28,833	18,336	27,331	29,271	25,875	52,954
19,839	5,426	10,484	7,405	6,899	46,213	104,653
49,175	86,806	83,792	88,351	79,860	84,116	94,157
69,768	66,924	71,220	77,192	73,311	70,725	77,499
△20,592	19,881	12,572	11,158	6,548	13,390	16,657
7,765	5,427	6,090	7,221	7,046	9,881	3,956
402	△48	331	757	1,122	1,159	2,094
△13,229	25,357	18,331	17,622	12,472	22,112	18,519
—	126	—	5	0	123	954
38	380	940	50	520	5	1,491
△2,821	6,473	4,316	2,616	33	5,008	4,736
3,667	5,950	3,724	5,666	3,397	6,966	3,059
△14,114	12,680	9,350	9,294	8,520	10,254	10,186

単位:十億円

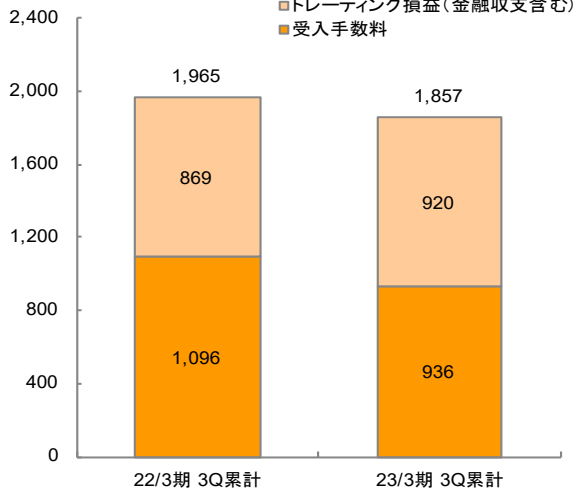
	2022年 3月末	2022年 12月末	増減額
資産の部			
流動資産	31,164	32,582	+1,417
現金・預金	2,186	2,414	+227
トレーディング商品	12,870	14,158	+1,287
有価証券担保貸付金	13,227	12,727	△500
その他	2,880	3,282	+402
固定資産	560	658	+98
有形固定資産	26	25	△1
無形固定資産	101	107	+6
投資その他の資産	432	525	+93
資産合計	31,724	33,240	+1,516

	2022年 3月末	2022年 12月末	増減額
負債の部			
流動負債	28,835	30,404	+1,568
トレーディング商品	10,432	13,792	+3,359
有価証券担保借入金	10,702	9,058	△1,643
短期借入金	2,874	2,795	△78
その他	4,826	4,757	△69
固定負債	1,879	1,811	△68
社債	896	888	△8
長期借入金	964	905	△59
その他	18	17	△0
負債合計	30,720	32,219	+1,499
純資産の部			
株主資本	722	726	+3
その他の包括利益累計額	△1	14	+15
非支配株主持分	283	280	△3
純資産合計	1,004	1,021	+16
負債・純資産合計	31,724	33,240	+1,516

累計業績推移

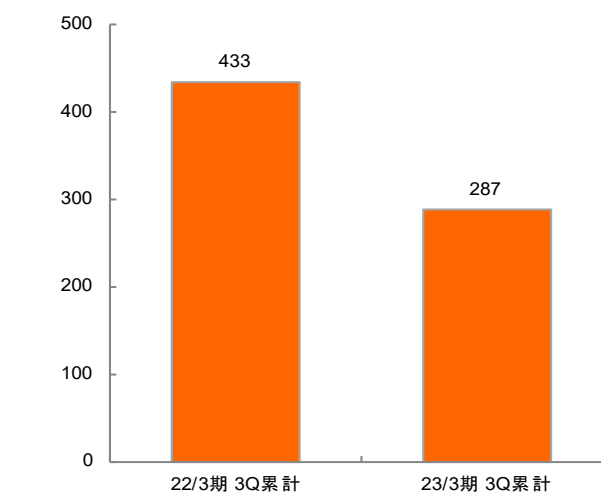
純営業収益

(単位: 億円)



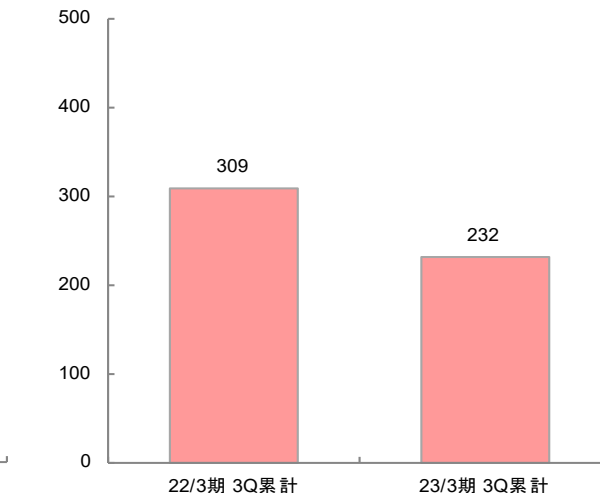
経常損益

(単位: 億円)



当期純損益

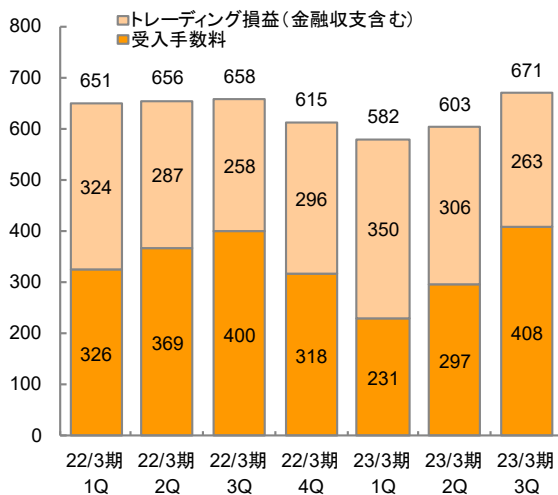
(単位: 億円)



四半期業績推移

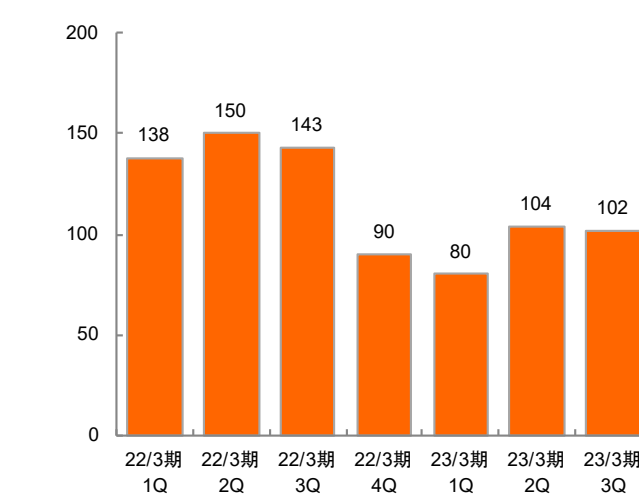
純営業収益

(単位: 億円)



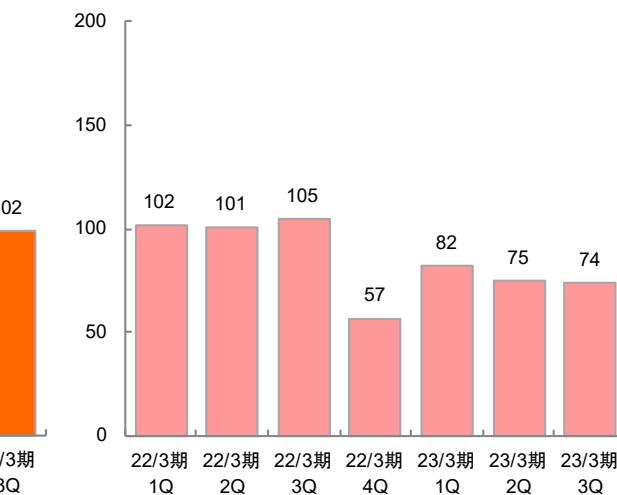
経常損益

(単位: 億円)



当期純損益

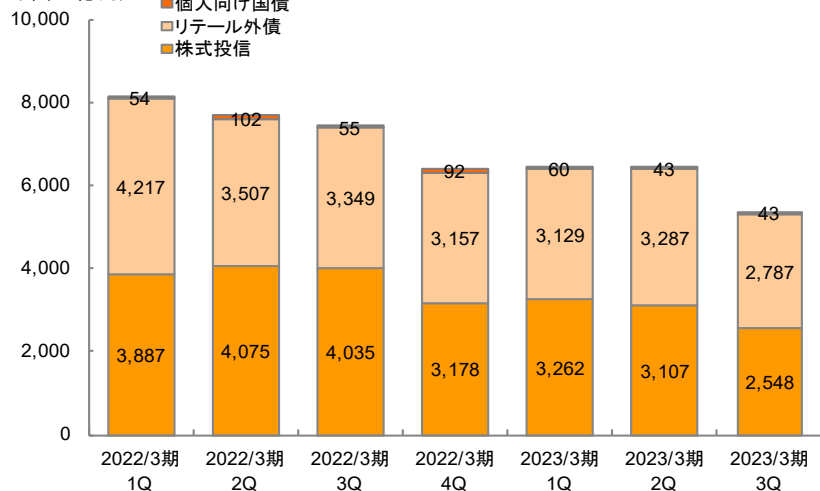
(単位: 億円)



営業部門商品販売額

推移

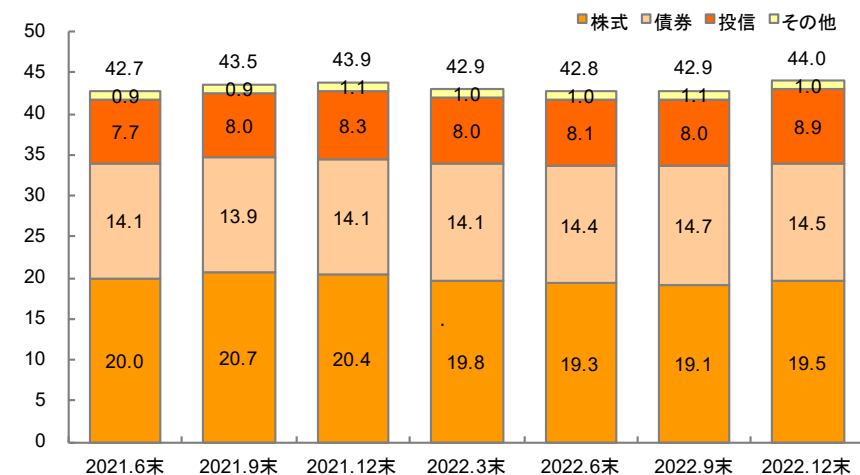
(単位:億円)



預かり資産推移

推移

(単位:兆円)



(四捨五入表示)

投資銀行業務 ～ リーグテーブル(2022年4月～2022年12月)

債券(国内債+外債)総合シェア※1

順位	証券会社	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	21.9
2	みずほ証券	19.5
3	野村証券	17.7
4	大和証券	16.9
5	SMBC日興証券	3.1
6	BofA証券	2.9
7	シティグループ証券	2.9
8	JPモルガン証券	2.9
9	ゴールドマン・サックス証券	2.8
10	東海東京証券	1.8

国内外エクイティ総合シェア※2

順位	証券会社	シェア (%)
1	野村	28.6
2	三井住友フィナンシャルグループ	20.7
3	大和証券グループ本社	18.0
4	みずほフィナンシャルグループ	11.6
5	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	10.7
6	JPモルガン	3.4
7	SBIホールディングス	3.1
8	BofA証券	1.0
9	岡三証券グループ	0.7
10	東海東京フィナンシャル・ホールディングス	0.6

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※3

順位	アドバイザー	取引金額 (十億円)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	2,462
2	野村	1,895
3	三井住友フィナンシャルグループ	1,747
4	JPモルガン	1,648
5	UBS	1,536
6	BofAセキュリティーズ	1,298
7	Deloitte	1,055
8	みずほフィナンシャルグループ	1,022
9	ゴールドマン・サックス	952
10	Evercore Partners	888

※1: 出所: 国内債はREFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成。普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計
外債は企業開示情報、Dealogic、Bloomberg、IFR、Informaのデータを基にモルガン・スタンレーMUFG証券作成

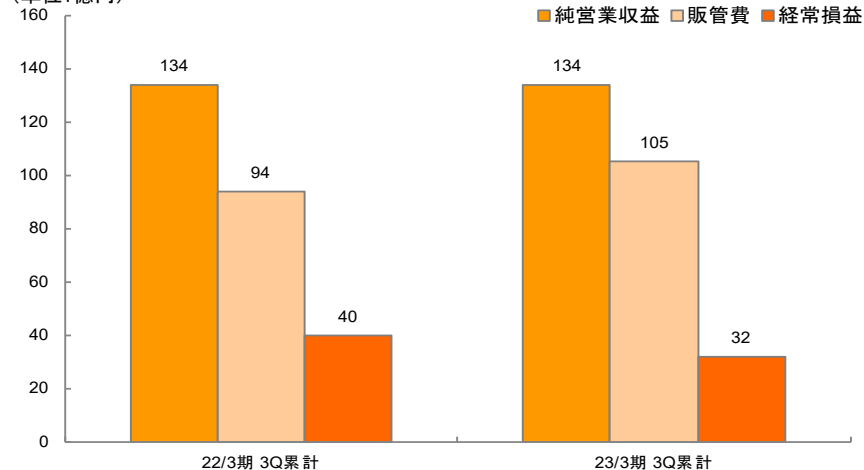
※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

auカブコム証券 累計業績推移

推移

(単位:億円)

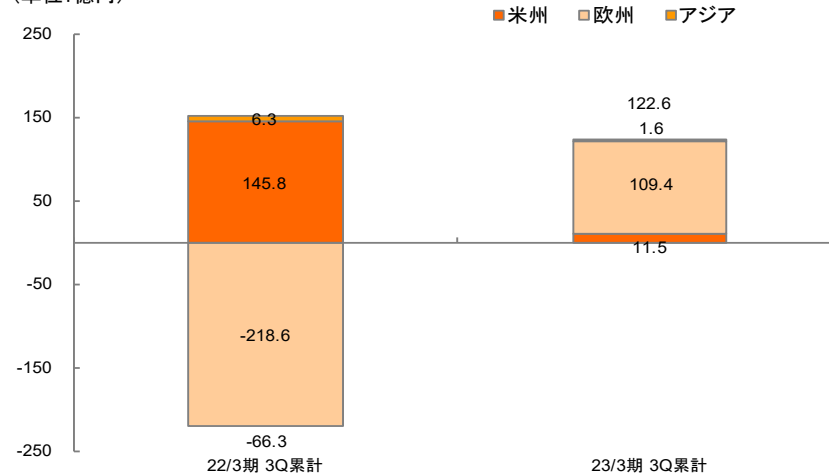


海外現地法人 累計業績推移

経常損益

(単位:億円)

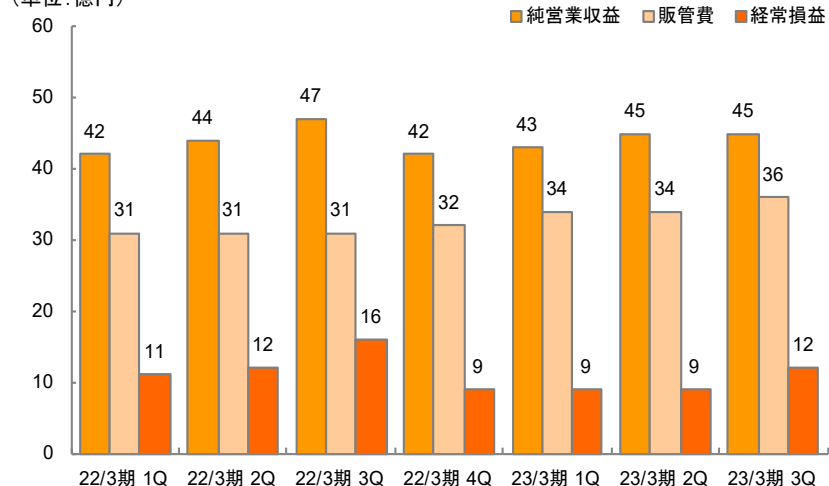
※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。



auカブコム証券 四半期業績推移

推移

(単位:億円)

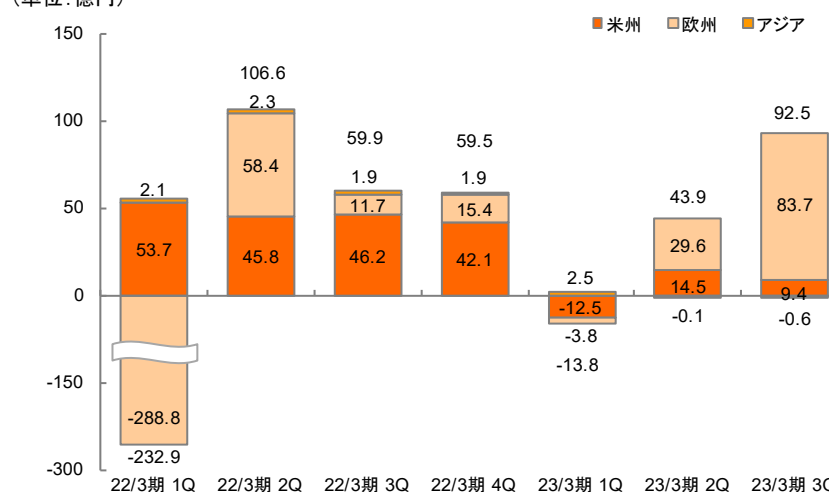


海外現地法人 四半期業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

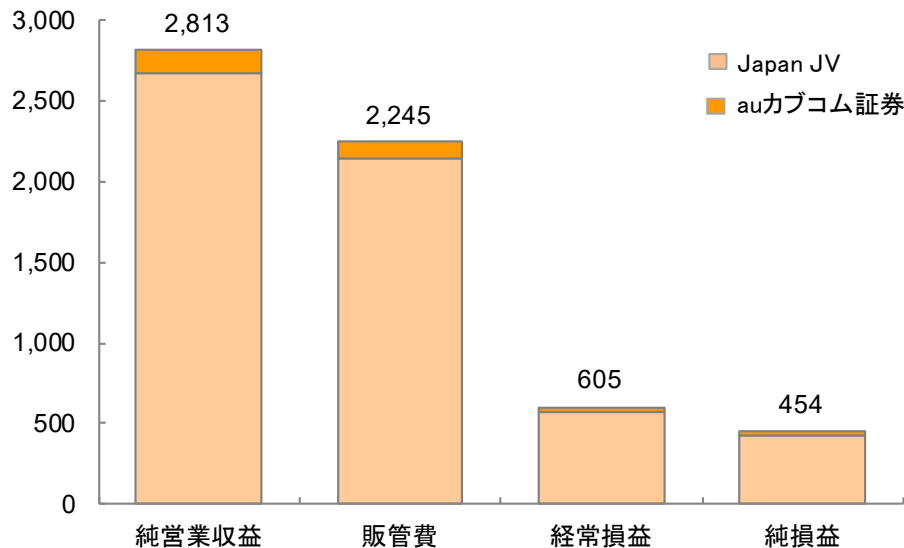


国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で2,800億円超を計上
これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券（MSMS）の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである2社（Japan JV）とauカブコム証券の合計3社

2023/3期 3Q(累計)の業績

(単位:億円)



※ 単純合算ベースで記載しております。

国内証券会社単純合算 (単位:億円)	2023/3期 3Q(累計)
純営業収益	2,813
Japan JV	2,678
MUMSS	1,857
モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS) *	821
auカブコム証券	134
販売費・一般管理費	2,245
Japan JV	2,139
MUMSS	1,592
MSMS	547
auカブコム証券	105
経常損益	605
Japan JV	572
MUMSS	287
MSMS	285
auカブコム証券	32
純損益	454
Japan JV	430
MUMSS	232
MSMS	198
auカブコム証券	23

* モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

外部格付

	R&I	JCR	Moody's	S&P	Fitch
--	-----	-----	---------	-----	-------

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A-
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	A1	A	-
------	---	---	----	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付（優先債）

自己資本関連指標

自己資本規制比率 MUMSS

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufg.jp/company/finance/cp_ratio.html



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2022年12月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2023年2月1日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。